

小名木綱夫 なまき つなむね 歌人。明治四十四年八月十一日東京芝田村町生れ、  
昭和二十二年二月十九日歿（二九一四）。本名黒田良吉。印刷工とし  
て働いたが、修學。昭和十年雑誌『日文學評論』に短歌を掲載、翌年渡  
邊順三等の『短歌評論』に参加、十七年同グループで檢舉の連名上。戦後  
新日本歌人協會結成を助勢、また日本共產黨に入り赤旗文化部勤務。  
遺歌集『太鼓』（昭和二十五年十一月十五日新日本歌人協會）『人民短  
歌叢書』一刊。